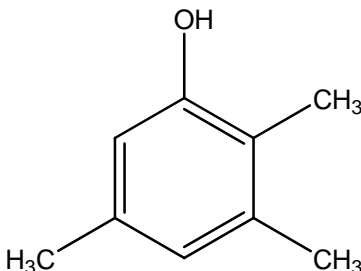


反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD TG422)データシート

官報公示 整理番号	3-540 4-57 9-899	CAS No.	697-82-5
名称 構造式等	名 称：2 , 3 , 5 - トリメチルフェノール 別 名：2,3,5-Trimethylphenol 1-Hydroxy-2,3,5-trimethylbenzene Isopseudocumenol 分子量：136.19 分子式：C ₉ H ₁₂ O 構造式： <div></div>		
外観	白～うすい黄色粉末		
溶解度	水に不溶(762mg/L, 25℃), メタノールに可溶		
分解性	化審法既存点検結果公表なし		
蓄積性	化審法既存点検結果公表なし		
純度	99.8%		
用量設定 試験	投与用量	0, 100, 300, 600, 1000 mg/kg/day	
	投与期間	14 日間	
	主な結果	1000：死亡(1/5), 体重増加 (), ALT (), 肝臓・脾臓重量 (), RET () 600：RET ()	
反復経口投与毒性・生殖発生毒性併合試験 (ReproTox)			
投与	使用動物	CrI:CD (SD)ラット, 投与開始時 10 週齢	
	投与方法	強制経口投与 溶媒：オリブ油	
	投与用量	0, 100, 300, 1000 mg/kg/day, 回復群 0, 1000 mg/kg/day (R1000)	
	投与期間	42 日間, 42-46 日間(哺育 4 日まで)	
反復投与 毒性 主な結果	一般状態	：外部生殖器周囲の尿による汚染(300,1000), 嗜眠・歩行失調*(1000) ：死亡(300, 1/12), (1000, 1/12), 外部生殖器周囲の尿による汚染(300,1000), 嗜 眠・歩行失調*(300, 1000) *印は投与後一時的にみられた状態を示す	
	行動機能 観察	影響なし	
	体重	：体重増加 (傾向)(300), 体重増加 (1000, R1000) ：体重増加 (1000, R1000)	
	摂餌量	： (300, 1000), (R1000) ： (1000), (R1000)	
	尿	：蛋白 (傾向)(300), 蛋白 (1000), 尿ケトン体 (傾向)(300, 1000, R1000)	

	血液学	: RET (300, 1000, 1000R), MCV (1000), MCV (傾向)(R1000), MCHC (R1000) : RBC (1000, R1000), Hgb (1000, R1000), MCHC (1000), MCV・MCH・RET (1000)
	生化学	: T-Cho・PL・ALT (1000), K (1000) : TP (300, 1000), Alb (300, 1000), T-Cho・PL・ALP (1000), AST (R1000), ALT (1000, R1000), T-Bil(1000),
	臓器重量	: 腎臓 g (傾向)(300, 1000), 腎臓% (300, 1000), 脾臓 g (傾向)(300,1000), 脾臓% (300, 1000), 肝臓 g (傾向)(1000), 肝臓% (1000), 副腎% (1000, R1000), 副腎 g (R1000), 精巣% (1000), 脳% (1000, R1000), 精巣上体 g (1000, R1000) : 腎臓 g (傾向)(300, 1000, R1000), 腎臓% (300, 1000, R1000), 肝臓% (300,1000), 脳% (300, 1000), 脾臓 g・% (1000), 心臓% (1000)
	病理組織	: 肝臓の小葉中心性肝細胞肥大(1000), 肝臓の炎症性細胞集簇巣(R1000), 脾臓ヘモジデリン沈着(1000, R1000), 脾臓の髓外造血 (R1000), 精巣の精細管内空胞形成・生殖細胞の壊死・多核巨細胞の出現(1000, R1000), 小腸・大腸粘膜・粘膜固有層の炎症性細胞の浸潤(1000) : 肝臓の髓外造血 (1000), 肝臓の炎症性細胞集簇巣(R1000), 脾臓のヘモジデリン沈着(1000, R1000), 脾臓の髓外造血 (1000), 前胃の炎症(1000), 扁平上皮過形成(300, 1000), 胸腺萎縮(300, 1000) (死亡例): 脾臓・胸腺の萎縮(300, 1000), 脾臓のヘモジデリン沈着(1000)
	標的臓器	中枢神経系, 赤血球系, 精巣, 肝臓
生殖発生毒性 主な結果	親動物	妊娠期間 (1000), 異常性周期(1000), 妊娠黄体数 (傾向)(1000), 着床数 (1000)
	児動物	産児数 (傾向)(1000, 哺育 0 日), 生存児数 (1000, 哺育 0 日), 平均生存児数・生存率 (1000, 哺育 4 日)
NOAEL		反復投与毒性: 100, 100 生殖発生毒性: 300
推定根拠		反復投与毒性 300: RET 300: 歩行失調 生殖発生毒性 1000: 精巣障害, 着床数
NOEL		反復投与毒性: 100, 100 生殖発生毒性: 300
推定根拠		反復投与毒性 300: RET 300: 歩行失調 生殖発生毒性 1000: 精巣障害, 着床数
備考		

本データは，平成 21 年度ハザードデータ評価委員会（独立行政法人製品評価技術基盤機構）で評価された。